

分散配置RGB-Dカメラのためのネットワーク指向型センサ/ディスプレイ基盤

池上貴之, 松尾直志, 島田伸敬

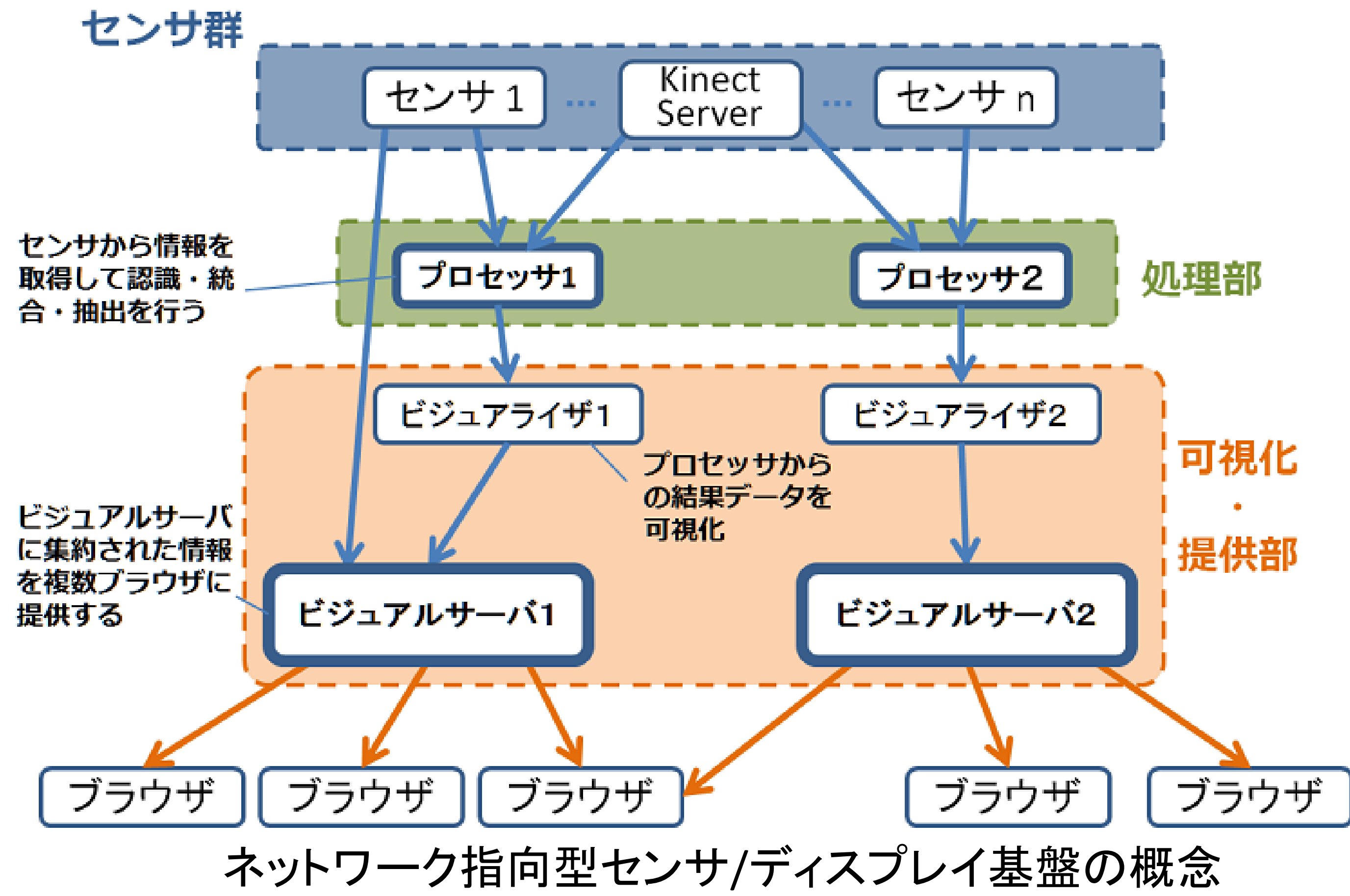
立命館大学情報理工学部知能情報学科

1.はじめに

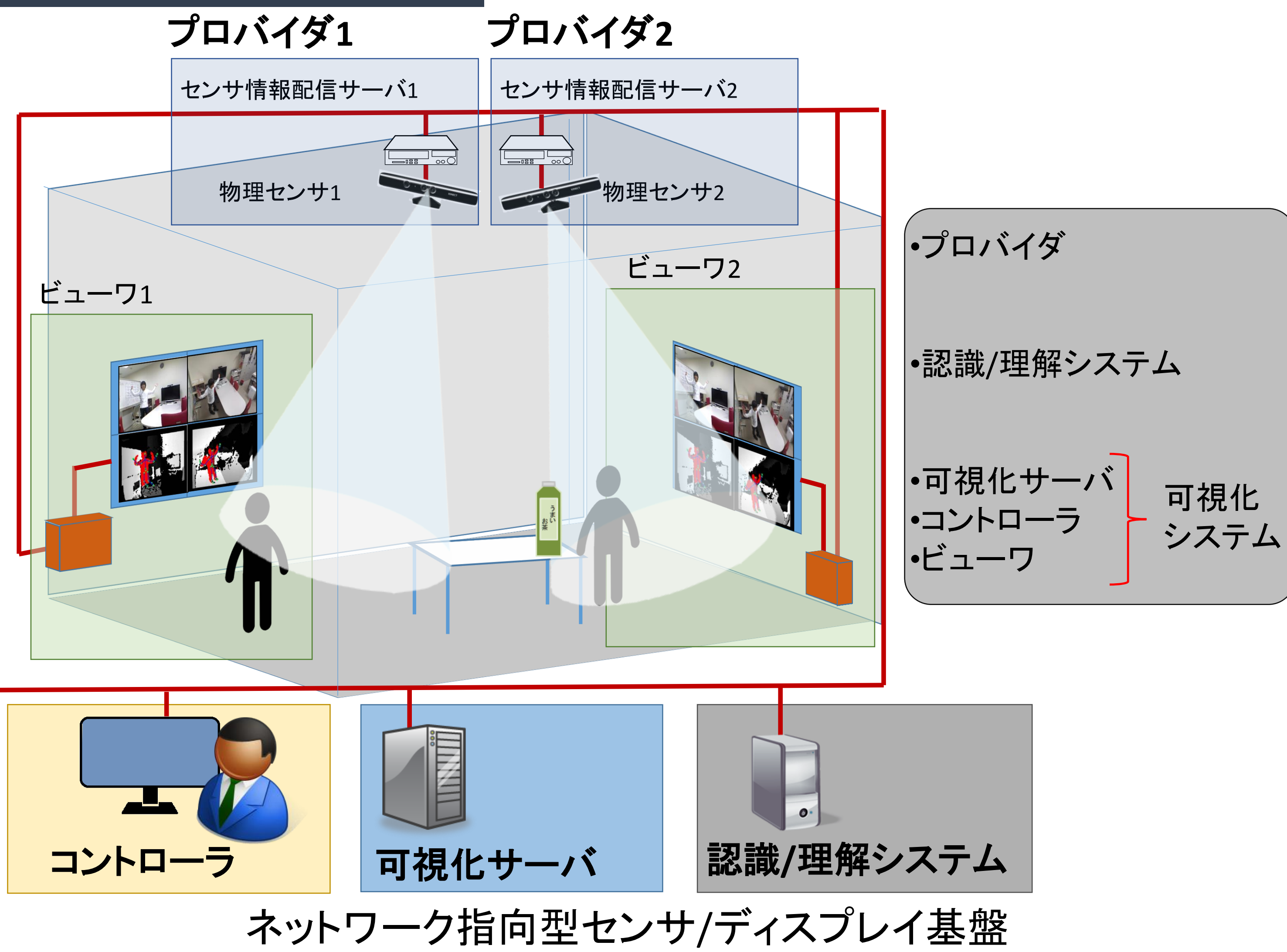
本研究では人の動きのモニタリングに加えて、人が置き忘れた物体や、紛失した物体の捜査、検索を手助けする環境を構築することを目指す。

- ・ センサ
- ・ ディスプレイ
- ・ 可視化サーバ
- ・ センサ情報処理部

をネットワーク上に複数分散配置したネットワーク指向型センサ/ディスプレイ基盤の構築を目指す。

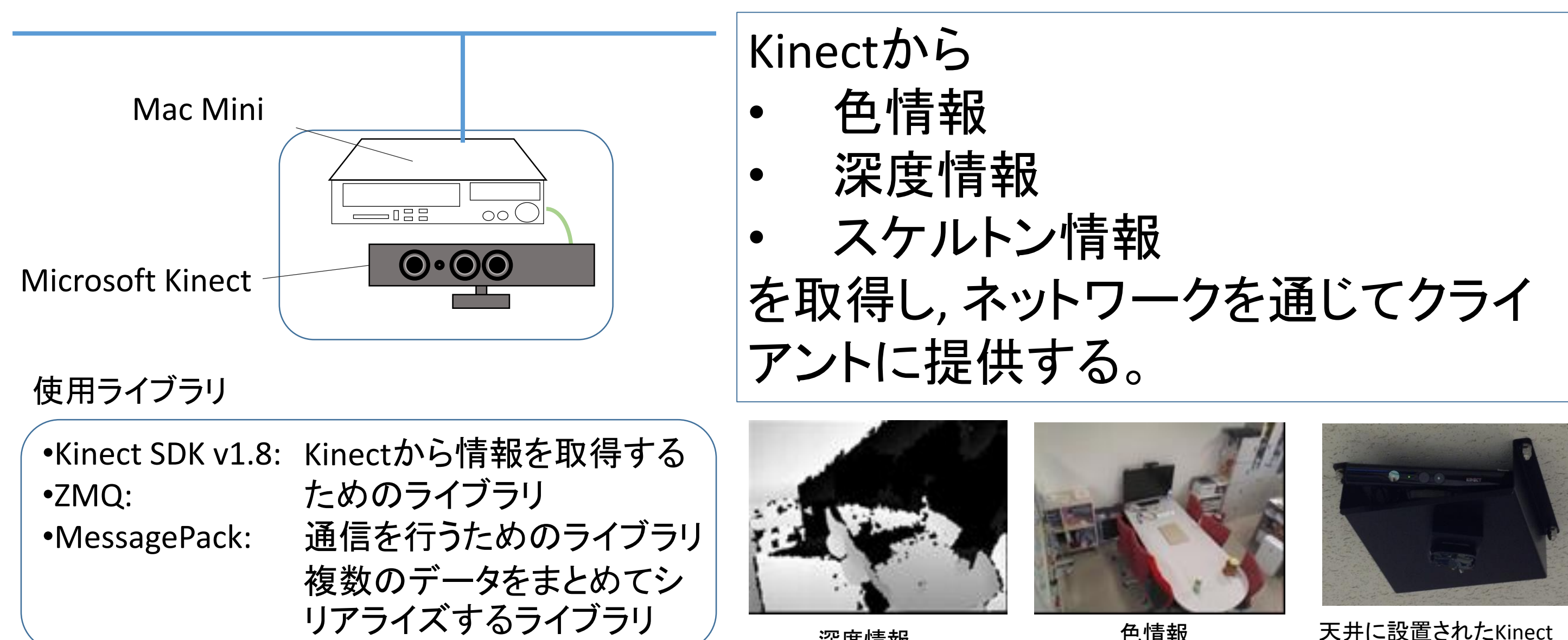


2.システムの概要

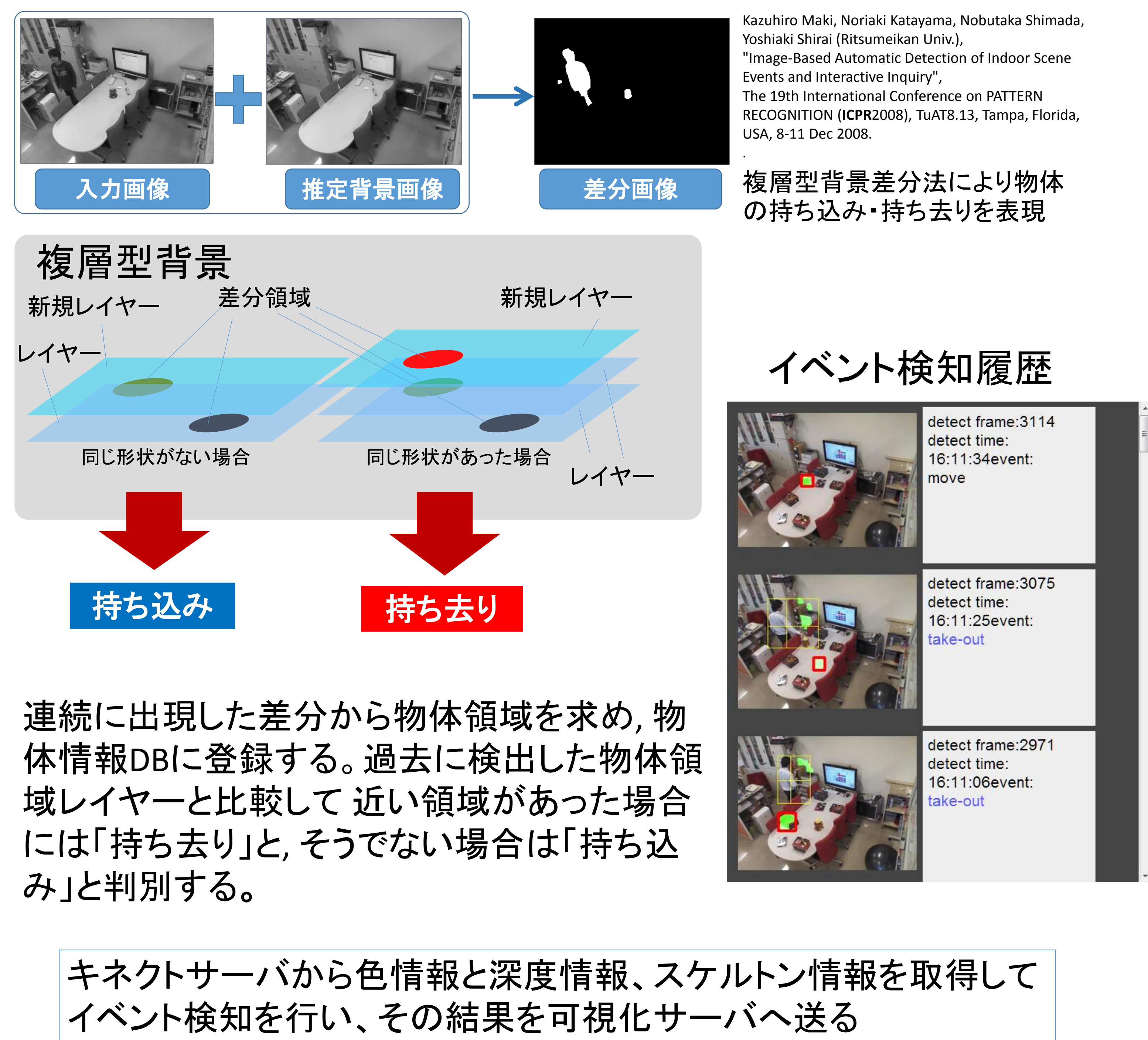


ネットワーク指向型センサ/ディスプレイ基盤のうちセンサにあたる部分をMicrosoftのKinectを用い、Kinectで取得できる情報を配信するためのセンサ情報配信サーバとしてキネクトサーバからイベント検知に必要な情報を手に入れる。イベント検知部で処理された結果は可視化サーバを介してネットワークを通じたビューワに表示することが可能。

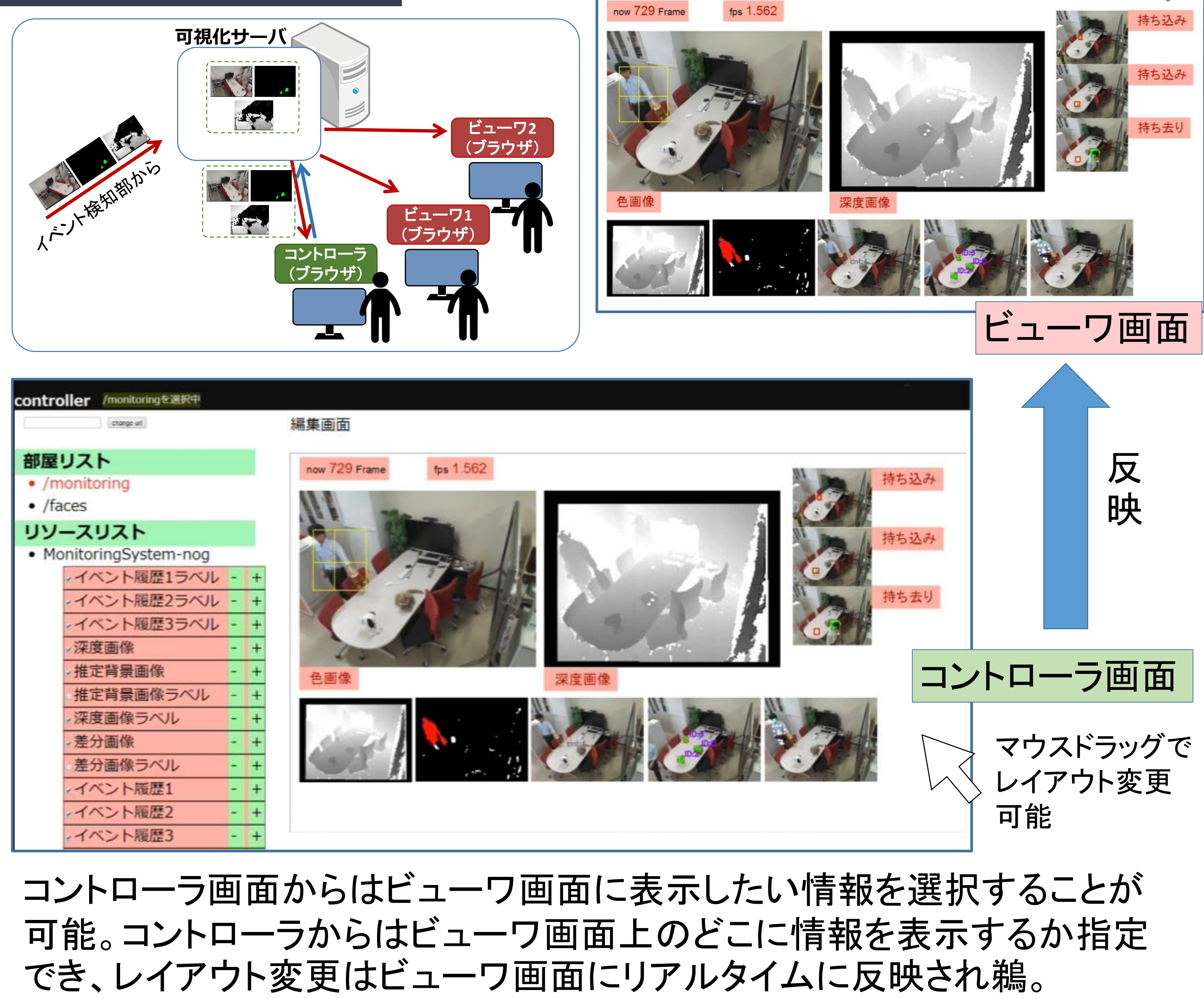
3.キネクトサーバ



4.イベント検知部



5.可視化サーバ



6.今後の課題

- ・ Kinectを用いたキネクトサーバの構造を利用してKinectv2によるキネクトサーバの実装を行う。
- ・ 複数の地点に配置したKinectからの情報を処理した結果を統合・空間を越えたイベントの検知
- ・ 場所と物体のテクスチャや形状、人物、物体を使用する際のジェスチャから機能毎に分類された物体のカテゴリを

